



メールマガジン「ユニバーサルひょうご通信」第183号

発行:兵庫県ユニバーサル推進課 令和7年11月28日



### 【今月のピックアップ！】

① 障害のある人への「合理的配慮の提供」

### 【手話カフェ】

② 第25回夏季デフリンピック競技大会 東京2025に  
行ってきました

### 【イベント】

③ 県庁マルシェを開催します！

④ +NUKUMORI(ぷらすぬくもり)マルシェを開催します！

⑤ 12月12日(金)開催「ユニバーサルな映画鑑賞会」の参加者を  
募集しています。

⑥ 障害者芸術作品巡回展

⑦ 「兵庫県障害者アートギャラリー」の催し

### 【お知らせ・募集】

⑧ ドリームカフェ終了のお知らせ

⑨ 第21回兵庫県障害者芸術・文化祭「美術工芸作品公募展」の  
作品を募集しています

⑩ 第24回全国障害者スポーツ大会兵庫県選手団結果

⑪ パラスポーツ王国 HYOGO & KOBE “夢プロジェクト2025”  
を開催しました

⑫ 第21回兵庫県障害者芸術・文化祭(舞台部門)を開催しました

- ⑬ 〈音声ガイド〉付き演劇公演のご案内  
主催:兵庫県立尼崎青少年創造劇場

⑭ ひょうごふるさと寄附金を募集しています  
「障害者(児)スポーツ等応援プロジェクト」「小児筋電義手」

⑮ 障害者スポーツ出前講座のご案内

## ① 障害のある人への「合理的配慮の提供」

普段、日常生活や社会生活において提供されている設備やサービスなどの中には、障害のない人は簡単に利用できても、障害のある人にとっては利用が難しく、結果として活動などが制限されてしまう場合があります。このような場合、障害のある人が社会に合わせるのではなく、行政機関や事業者が社会的なバリアを取り除く必要があります。

障害者差別解消法では、行政や事業者に対して、正当な理由なく、障害を理由としたサービスの提供拒否などの行為を禁止しており、また、その場の状況に応じて社会的なバリアを取り除くための合理的配慮の提供を義務付けています。

※令和6年4月以降、民間事業者も義務化されました。

毎年12月3日から12月9日までの1週間は、障害者週間です。障害者週間は、平成16年6月の障害者基本法の改正により、国民の間に広く障害者福祉についての関心と理解を深めるとともに、障害のある人の積極的な社会参加を目的として設定されました。

この機会に、ユニバーサル社会の実現に向け、合理的配慮の提供としてどのような取組ができるか考えてみませんか。県では事業者向け障害者差別解消法の研修用動画を作成していますので、是非ご覧ください。

<https://hyogo-ch.jp/video/5968/?doing wp cron=1764204842.7229139804840087890625>

## 【手話カフェ】

---

### ② 第25回夏季デフリンピック競技大会 東京2025に行ってきました

---

今回は私事となります、デフリンピック東京大会を一目実際に見てみたく、11月23日に駒沢オリンピック公園と代々木のデフリンピックスクエアに行ってきました。駒沢オリンピック公園は陸上競技、ハンドボール、バレーボールの会場になっています。23日はどの競技も終盤にかかっており、バレーボール会場は入場待ちの列ができていました。陸上競技場もメインスタンド側はほぼいっぱい。私はお昼ごろに着いて200m(男女)・800m(男女)・3000m 障害(男)の決勝、棒高跳(男)、やり投げ(女)などを観戦しました。

棒高跳では、走り出す前はやはり手拍子で応援し、クリアしたら手をたたく拍手と振る拍手で声援が起こりました。トラック競技のスタートは「光スタート」です。選手にはこの大会でできた「サインホール」を送り、戻ってきたら盛大に手を振ります。音のないにぎやかさを存分に感じることができました。

手話通訳者はトラック競技選手の国名、氏名アナウンス時には、レーン上紹介される選手のレーンで20mほど離れた前方に立ち「いま、あなたが紹介されています」ということを伝えていました。

今大会には兵庫県からの代表選手も参加し、太田歩選手がバドミントン団体(混合)で金メダルを、則末遼斗選手、西大輔選手、石岡洸菜選手がサッカーで銀メダルを獲得されたのをはじめ、各選手が世界を相手にベストを尽くされました。

聴覚障害のある選手がいろいろなスポーツ大会に参加できるようになること、手話言語や聴覚障害についての人々の関心がさら

に広がっていくこと、スポーツへの参加が情報保障と共に進んでいくことを期待します。

兵庫県設置通訳者

### 【イベント】

---

#### ③ 県庁マルシェを開催します！

---

12月18日(木)11時30分～13時30分 県庁1号館中庭にて「第35回+NUKUMORI(ぷらすぬくもり)県庁マルシェ」を開催します。

兵庫県内の障害のある方が働く事業所で作られたお弁当、パン、焼菓子、野菜、雑貨などの商品を県内39箇所の障害福祉サービス事業所及び+NUKUMORI セレクトショップが販売します。

12月のテーマは「みんな de クリスマス 🎄 2025ラストマルシェ」です。

今年の県庁マルシェも、ラストになります。クリスマス気分になれる商品とともに、楽しい時間を過ごしませんか？

購入いただくことで、障害者の工賃向上に繋がりますので、皆様、ぜひお誘いあわせの上、ご来場ください。実施日時、出店事業所など、詳しくは下記の兵庫県ホームページをご覧ください。

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf10/event/20251218.html>

---

#### ④ +NUKUMORI(ぷらすぬくもり)マルシェを開催します！

---

障害福祉サービス事業所で作られたお菓子、農産物、グラスなど多種多様な商品の販売会を実施しています。

12月は、5日(金)兵庫福祉センター、6日(土)スペースシアター、9日(火)コープデイズ神戸西、13日(土)兵庫県立明石公園、18日(木)兵庫県庁1号館中庭に出店します。

実施日時など、詳しくは下記の兵庫県ホームページに随時掲載していきますので、ぜひチェックしてください。

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf10/shuroushien/nukumorimarushe.html>

---

⑤ 12月12日(金)開催「ユニバーサルな映画鑑賞会」の参加者を募集しています。

---

日ごろ映画観賞に困難を感じている障害のあるお子様やそのご家族、支援者等を対象に、映画館を借り切って、ユニバーサルな映画鑑賞会を開催します。

当日は、字幕付き映画を上映するとともに、場内の明るさ・音量にも配慮し、上映前に映画観賞のお約束を説明するなど、鑑賞しながら学び、劇場を体験するプログラムとなっています。皆さまからのお申し込みをお待ちしております。

◇日 程：令和7年12月12日(金)16:30～(16:00開場)

◇場 所：イオンシネマ明石

◇定 員：約200名

◇料 金：ひとり500円(当日精算、3歳未満は無料)

◇上映作品:『怪盗グルーのミニオン超変身』

詳細はこちらから

[https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf10/hw20\\_000000009.html](https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf10/hw20_000000009.html)

#### ■お問い合わせ

ひょうご障害者芸術文化祭実行委員会

(兵庫県福祉部ユニバーサル推進課内)

TEL:078-362-3237／FAX:078-362-9040

Mail:universal@pref.hyogo.lg.jp

---

⑥ 障害者芸術作品巡回展

---

兵庫県では、障害のある方の芸術作品をより多くの方々に知つていただく機会をつくるため、兵庫県障害者芸術・文化祭の入賞作品や、地域の障害福祉サービス事業所等で制作された作品の展覧会を県内各地で開催します。ぜひご覧ください。(入場無料)

◇木口記念会館

- 日時:12月2日(火)~21日(日) 10時~17時  
※月曜日は休館です
- 場所:芦屋市呉川町 14-10

◇神戸ハーバーランドスペースシアター

- (第5回ひょうご福祉事業所フェスティバル内で開催)
- 日時:12月6日(土) 10時~16時
  - 場所:神戸市中央区東川崎町1-3-3  
神戸ハーバーランドセンタービル地下1階

◇各地域での開催期間や場所はこちらから(県 HP)

[https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf10/hw20\\_000000009.html](https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf10/hw20_000000009.html)

■お問い合わせ

ひょうご障害者芸術文化活動支援センター  
(兵庫県ユニバーサル推進課内)  
TEL:078-362-3237/FAX:078-362-9040  
Mail:[universal@pref.hyogo.lg.jp](mailto:universal@pref.hyogo.lg.jp)

---

⑦ 「兵庫県障害者アートギャラリー」の催し

---

神戸市灘区の県立美術館王子分館「原田の森ギャラリー」内にある「兵庫県障害者アートギャラリー」で明石市のチエリッシュの皆さんによる作品展「可能性のとびら」を開催しています。

この作品展では、パステルやボールペン、色鉛筆など様々な画材を使用した作品や、CG アート、ペーパークイリングという技法を使用したきめ細かな工芸などたくさんの作品が展示されています。

会期が残りわずかとなりました。チェリッシュの皆さんのが描く世界をどうぞお楽しみください。

◇Cherish(チェリッシュ) 作品展「可能性のとびら」

■日時:開催中~12月28日(日) 10:00~18:00

※月曜日休館(祝日の場合は翌日)

※12月29日~1月5日までは年末年始休館日です

■場所:兵庫県立美術館王子分館原田の森ギャラリー本館

1階 (神戸市灘区原田通3-8-30)

■入場:無料

<https://hyogo-arts.or.jp/harada/exhibition/#2438>

※1月10日(土)からは「北はりまアートひろがる7人展」が開催されます。

■お問い合わせ

ひょうご障害者芸術文化活動支援センター

(兵庫県ユニバーサル推進課内)

TEL:078-362-3237/FAX:078-362-9040

Mail:universal@pref.hyogo.lg.jp

## 【お知らせ・募集】

---

### ⑧ ドリームカフェ終了のお知らせ

---

兵庫県庁舎1、2号館の解体に伴い、県庁2号館1階で営業してきたドリームカフェが令和7年12月26日(金)をもって閉店することとなりました。

ご利用いただいた皆様、ありがとうございました。残り1ヶ月の運営となりますので、よろしくお願ひいたします。

---

### ⑨ 第21回兵庫県障害者芸術・文化祭「美術工芸作品公募展」の作品を募集しています

---

県内に在住する障害をお持ちの方から作品を募集し、表彰、展示することにより、障害のある方の自立や社会参加意欲を高めるとともに、県民の皆さんとの理解を深めることを目的に、今年度も県立美術館にて、第21回兵庫県障害者芸術・文化祭「美術工芸作品公募展」を開催します。

皆さまからのご応募をお待ちしております。

◇開催期間:令和8年3月6日(金)～3月15日(日)

◇会場:兵庫県立美術館 ギャラリー棟3階 ギャラリー  
(神戸市中央区脇浜海岸通 1-1-1)

◇応募作品

絵画、書道、写真、工芸・その他(彫塑、立体作品、手芸、CG アート等)

※魚拓、珍木、盆石は除きます。

※出品は1人につき1点とし、応募作品は未発表のもので個人が作成したものに限ります。

※申込作品はすべて展示します

◇応募資格

県内に在住する障害のある方

◇応募方法

募集要項をお読みいただき、申込書を県ユーバーサル推進課へ令和8年1月16日(金)までにご提出ください。

◇募集要項・申込書はこちら

[https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf10/hw20\\_000000009.html](https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf10/hw20_000000009.html)

## ■お問い合わせ

兵庫県障害者芸術文化祭実行委員会

(兵庫県福祉部ユーバーサル推進課内)

TEL:078-362-3237/FAX:078-362-9040

Mail:[universal@pref.hyogo.lg.jp](mailto:universal@pref.hyogo.lg.jp)

---

## ⑩ 第24回全国障害者スポーツ大会兵庫県選手団結果

---

令和7年10月25日～27日に滋賀県で行われた第24回全国障害者スポーツ大会「わた SHIGA 輝く障スポ2025」に兵庫県から選手113名が参加しました。

個人競技は陸上競技、水泳、アーチェリー、卓球(STT 含む)、フライングディスク、ボウリング、ボッチャの計7競技が実施され、兵庫県は金メダル21個、銀メダル18個、銅メダル18個を獲得し、水泳で1つの大会新記録を樹立しました。

団体競技ではグランドソフトボール、知的サッカー、知的女子バレーに出場し、知的女子バレーが3位という結果を収めました。

来年は青森県で「青の煌めきあおもり障スポ2026」が開催されます。引き続きご支援のほど、よろしくお願ひいたします。

【わた SHIGA 輝く障スポ2025 HP】

<https://shiga-sports2025.jp/shospo>

【青の煌めきあおもり障スポ2026 HP】

<https://aomorikokuspo2026.pref.aomori.lg.jp/shospo/>

---

## ⑪ パラスポーツ王国 HYOGO&KOBE“夢プロジェクト2025”を開催しました

---

11月9日(日)、パラスポーツ王国“夢プロジェクト2025”をしあわせの村で開催しました。

当日はあいにくの雨天のため、車いすバスケットボール、ブレンドテニス、ふうせんバレー、SS ピンポン等屋内競技10競技に加え、デフリンピックの PR を実施。雨天にもかかわらず、1,300人を超える方々に参加いただき、パラスポーツ体験やスタンプラリーをお楽しみいただきました。

これからもユニークな取組・イベント等を通じて、一人ひとりが持てる力を發揮して元気に活動できるユニークな社会づくりを、県民の皆さんとともに進めていきます。

---

⑫ 第21回兵庫県障害者芸術・文化祭(舞台部門)を開催しました

---

11月16日(日)、豊岡市民プラザにて、障害者の自己実現と社会参加、障害の有無にかかわらず交流を通して共感と感動の輪を大きく広げることを目的に、第21回兵庫県障害者芸術・文化祭(舞台部門)を開催しました。

今年度は、コミカルな動きで笑いを誘う「道化師のパフォーマンス」、たった2回聞いただけで話をすべて覚えてしまうという特技を活かした「落語」、本格的な踊りをエアーの演奏や歌で盛り上げる「どじょうすくい」、大阪関西万博のほか、各地で情熱的な踊りを披露している「車いすダンス」といったバラエティ豊かな4演目が会場を沸かせました。

今後も、障害者の表現の場の拡大や障害者芸術に対する理解促進に取り組んでいきます。

当日の様子はこちらから

[https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf10/hw20\\_000000009.html](https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf10/hw20_000000009.html)

■お問い合わせ

兵庫県障害者芸術文化祭実行委員会

(兵庫県福祉部ユニバーサル推進課内)

TEL:078-362-3237／FAX:078-362-9040

Mail:universal@pref.hyogo.lg.jp

---

⑬ 〈音声ガイド〉付き演劇公演のご案内

主催:兵庫県立尼崎青少年創造劇場

---

兵庫県立ピッコロ劇団 ファミリー劇場

「タラレバ幽霊とタカラの山」

台本=谷口雅美・原竹志 演出=原竹志(ピッコロ劇団)

ピッコロ劇団では、視覚に障害のある方の鑑賞サポートとして〈音声ガイド〉サービスをご用意しております。舞台上の風景や登場人物の動き、表情などを、ピッコロ劇団の俳優・木下鮎美が、上演にあわせてリアルタイムでガイドします。

ぜひ、生のお芝居のライブ感をお楽しみください。

#### 【作品について】

こうだつたらな、ああすレバよかったです…つい考えてしまう「タラレバ」。

その思いが強すぎるとタラレバ幽霊になってしまふ？！あの子もこの子もみんなで駆け抜ける小学校最後の夏、花火大会の日の不思議な物語。歌や懐かしい笑いもあって、子どもから大人まで楽しめるお芝居です。

#### 【ものがたり】

花火大会の準備をしていたあの日、小学6年生のショウたちは花火が始まるまで夜の学校で肝試しをしていた。そこで風変りな女の子、京子に出会う。

京子は50年前からタイムスリップした「タラレバ幽霊」だった。

#### ◆公演ホームページ

<https://piccolo-theater.jp/event/23928/>

#### 【音声ガイド付き上演】

実施日：2025年12月20日(土)15時／21日(日)11時

\*上演時間約90分(予定)

\*開演30分前より音声ガイド開始

会場：兵庫県立芸術文化センター 阪急 中ホール

TEL 0798-68-0255

(阪急神戸線「西宮北口駅」南改札口からデッキで直結)

料金：一般3000円、高校生以下1500円

セット券(一般+高校生以下)4000円

\*介助者1名は無料

\*音声ガイド機器は無料(要事前申込)

\*チケットは当日精算

**※申込締切：12/13(土)**

#### 【お問い合わせ・お申込み】

ピッコロ劇団「音声ガイド」係  
担当:古川(ふるかわ)・横山(よこやま)  
TEL:06-6426-1940 / FAX:06-6426-1943  
\*9:00~21:00 月曜休館(祝日の場合は翌日)  
メール:[theater@hyogo-arts.or.jp](mailto:theater@hyogo-arts.or.jp)

過去の音声ガイド動画

<https://youtu.be/vl9MtB7s83k>

「飛んで孫悟空」オープニングシーンより(1分30秒)

---

#### ⑭ ひょうごふるさと寄附金を募集しています

「障害者(児)スポーツ等応援プロジェクト」「小児筋電義手」

---

兵庫県のふるさと納税「ふるさとひょうご寄附金」のうち、障害者の社会参加を支援する2つのプロジェクトをご紹介します。

#### ■障害者(児)スポーツ等応援プロジェクト

自らの障害を乗り越え、スポーツに打ち込む、輝く障害者アスリートに、障害者スポーツ用具の購入支援等を行います。

また、施設で集団生活を送る障害児に、発達や情緒の形成に寄与するスポーツ競技用具や積み木などの知育玩具・遊具の購入費、動物園や遊園地などのレクリエーション活動経費を助成することで、子どもたちに“新たな経験”を届けるための支援を行います。

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf10/zeitemplate.html>

#### ■小児筋電義手バンクへの応援プロジェクト

筋電義手(きんでんぎしゅ)とは、筋肉が収縮するときに生じる微量の筋電位を利用して、本人の意思で指を動かせる電動の義手です。筋電義手は、お茶碗を持ってお箸で食べる、紙を持ってハサミで切るなどの両手での動作を可能にし、体のバランスを整えるなど、子どもの成長過程で様々な利点があります。

皆さまからの寄附により、事故や病気などによって手を失ってしまったこども達へ訓練用筋電義手の確保・貸出等を行います。

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf10/bank.html>

■兵庫県のふるさと納税「ふるさとひょうご寄附金」全般について  
はこちら

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/ac02/kihu01.html>

---

## ⑯ 障害者スポーツ出前講座のご案内

---

兵庫県では、障害者スポーツへの理解向上・すそ野拡大のため、  
出前講座を随時実施しています。

学校や企業、地域のスポーツクラブなどから申込を受け、車いす  
バスケットボールやボッチャなどのパラスポーツ体験や、障害者ア  
スリートによる実演などを現地にて行いますので、お気軽にお問い合わせ  
ください。

### ■お問い合わせ

公益財団法人兵庫県障害者スポーツ協会

TEL:078-362-3280／FAX:078-362-9040

---

★☆[兵庫県ユニバーサル推進課公式 X でイベント情報などを発信](#)  
中★☆

---

### 【編集・発行】

イベント情報や、メルマガの配信希望・中止等のご連絡は以下まで

兵庫県福祉部ユニバーサル推進課

〒650-8567 神戸市中央区下山手通 5 丁目 10 番 1 号

TEL:078(362)4379 FAX:078(362)9040

Mail [universal@pref.hyogo.lg.jp](mailto:universal@pref.hyogo.lg.jp)

---